

11月～2月の上映内容

月	上映作品
11	<p>■ NHKスペシャル四大文明「地球文明からのメッセージ 謎のマヤ・アンデス」 (49分) 約3500年前、現在のメキシコ、グアテマラを中心とした地域の低地や森林地帯に栄えたマヤ文明。一方、約4500年前、現在のペルーを中心としたアンデス山脈沿いの山岳地帯に栄えたアンデス文明。</p> <p>■ ガラパゴス 進化論が生まれた島 (50分) 1935年イギリス海軍の測量船ビーグル号でガラパゴス諸島に上陸したチャールズ・ダーウィンは、著書「種の起源」の発端となる、島独特の生き物に遭遇。圧倒的な美しい映像で、ガラパゴスに生息する生き物たちを紹介。</p> <p>■ 映像100年史 日本の記録 3. 第一次大戦と大正デモクラシー(1913年～1918年) (46分) 「歌謡曲の誕生」「大正天皇 即位の大礼」など1913年～1918年にあった出来事を紹介。</p>
12	<p>■ アニメ落語館「たらちね」「つる」「一目上がり」「替わり目」 (35分) 落語家の話に沿って内容をアニメで紹介。 「たらちね」・・・大家さんが八つあんにお嫁さんを世話してくれた。ところがこのお嫁さん、ちょっと変わった癖があり・・・(演者:桂歌春) 「つる」・・・「鶴はどうして『つる』っていうのか?」ご隠居から聞いて、たつ公に受け売りしようとするが、うまくいかない。(演者:昔昔亭笑橋) 「一目上がり」・・・絵なんてさっぱり八つあんなは「ちゃんと絵をほめればお株が上がる」というご隠居の話に関心して・・・(演者:三遊亭遊吉) 「替り目」・・・酒飲みには、酒飲みの理屈ってものがあるようです。(演者:古今亭志ん輔)</p> <p>■ 銀河鉄道の夜 (48分) “これらのわたしのおはなしは、みんな林や野原や鉄道線路やらで、虹の月明かりからもらってきたのです・・・”80年前の作品、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」。そこに描かれた風景が、デジタル映像として完成。</p> <p>■ アニメ文学館「明智小五郎シリーズ『屋根裏の散歩者』『心理試験』『赤い部屋』 (73分) 原作・江戸川乱歩。明治27年三重県生まれ。日本の推理小説の第一人者。明智小五郎シリーズ。</p>
1	<p>■ 匠の世界 和紙 「一枚を念ずるがごとく 本美濃和紙保存会」「今に生きる・手漉和紙 石州半紙技術者会」(52分) 日本最古の年代のわかる紙は、紀元702年の美濃紙でつくられた戸籍用紙である。以来、変わらず漉きつづけられてきた美濃の和紙つくりをじっくりと描く。</p> <p>■ 産業遺産紀行「製糸家の湯 片倉館と富岡製糸場」 (27分) 長野県諏訪市にある片倉館は、諏訪湖を望んで建つ洋風建築で、シルクエンペラーと呼ばれた片倉財閥によって建てられた福利厚生施設である。日本の近代的な製糸産業は、日本初の機械製糸工場である官営の富岡製糸場の創業に端を発する。明治5年に操業を開始、民営に変わり、昭和62年まで約115年間操業を続けた富岡製糸場と片倉館を紹介。</p> <p>■ 色を奏でいのちを紡ぐ 染織家 志村ふくみ・洋子の世界 (71分) 80歳を過ぎても現役の染織家で人間国宝でもある志村ふくみ。自然の草木から「いのちをいただいて色にする」ふくみと、藍染めに惹かれ、母と同じ道に進んだ娘の洋子。二人の染織家のドキュメンタリー。</p>
2	<p>■ 知られざる親善大使 漂流民 岩瀬の次郎吉物語 (25分) 「江戸時代、嵐に遭って漂流の末アメリカの捕鯨船に救助され、5年間も異国で過ごすことになった岩瀬の北前船・長者丸の乗組員・次郎吉の物語を見聞録を元に紹介する。</p> <p>■ とやまに祭りありて「おさな子は神々の使い～稚児舞に見る神仏混淆～」 (28分) 稚児舞の舞い手は14、5歳までの少年少女。彼らは大人と違ってまだ世の中の汚れを吸収していない清浄な魂の持ち主とみなされた。「清浄なこころ」に対する憧憬を今に守り伝えている稚児舞。性格、成立、そして県内の稚児舞の様子などを紹介する。</p> <p>■ 空気がなくなる日 (18分) 原作:岩倉政治。 昔、のどかな村を襲った大事件! ハレー彗星が地球に接近する周期にあたる年、地球に空気がなくなるという噂が村に流れる。村人たちはパニックになり、息を止める練習をしたり、それぞれに生き延びる方法を考えるが・・・。</p> <p>■ 遙かなる記憶～考古学が語る富山～「祈りの源流～立山信仰成立前夜～」 (28分) 俳優の刈谷俊介さんが富山県「立山博物館」などを訪れ、立山信仰の成立過程を通して日本人の根底にある祈りの源流を探っていく。</p>